

2019年度 第9回 治験審査委員会 議事録概要

- 開催日時 : 令和2年2月20日(木) 16時10分 ~ 16時25分
- 場所 : 独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院 1階会議室
(所在地 : 八代市竹原町1670)
- 出席者 : 佐々木副院長、伊藤院長相談役、金子糖尿病・代謝内科部長、谷口薬剤部長、奥薬剤副部長、塩水看護副部長、小園会計課長、片山医事課長、石川会計課員、嶽小原外部委員、熊部外部委員
書記 : 奥 同席 : クリニカルサポート 竹下
- 議題 : (1) 治験実施審議

5. 議事内容 :

(1) 治験実施審議

治験依頼者 : 株式会社 Cardiatech

治験課題名 : de novo ネイティブ冠動脈病変に対するゾタロリムス溶出ステントとELX 1805Jを比較する臨床評価

治験責任医師: 松村 敏幸 循環器内科部長

審議事項

・治験実施

審議結果

特に問題なく、「治験実施を承認する。」との結果となった。

治験依頼者 : (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社

治験課題名 : (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験

治験責任医師: 松村 敏幸 循環器内科部長

審議事項

・安全性情報、治験変更

審議結果

特に問題なく、「治験継続を承認する。」との結果となった。

治験依頼者 : (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社

治験課題名 : (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験

治験責任医師: 松村 敏幸 循環器内科部長

審議事項

・安全性情報、治験変更

審議結果

特に問題なく、「治験継続を承認する。」との結果となった。

(2) 報告事項

(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社(2 治験)

治験課題名 : de novo ネイティブ冠動脈病変に対するゾタロリムス溶出ステントと ELX 1805J を比較する臨床評価

治験課題名 : (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験

治験分担医師・治験協力者リストの変更

ゼオンメディカル株式会社(1 治験)

治験課題名 : 経皮的冠動脈血行再建術後のステント内再狭窄及び小血管に対するシロリムスコーティング冠動脈バルーン(ZM-001)の多施設共同試験

治験分担医師・治験協力者リストの変更

富士フイルム富山化学株式会社(1 治験)

治験課題名 : 富士フイルム富山化学株式会社の依頼による市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第Ⅲ相試験

治験分担医師・治験協力者リストの変更

以上